令和４年度　北信越高等学校体育大会サッカー競技（男子・女子）
兼　第５８回北信越高等学校サッカー選手権大会（男子）
実　施　要　項

１．主催　　北信越高等学校体育連盟

２．共催　　石川県教育委員会・（公財）石川県スポーツ協会
（一社）北信越サッカー協会・（一社）石川県サッカー協会

３．後援　　七尾市教育委員会

４．主管　　石川県高等学校体育連盟　　石川県高等学校体育連盟サッカー専門部

５．期日　　令和４年６月１７日（金）、１８日（土）、１９日（日）

６．会場　　七尾市能登島グラウンド
石川県七尾市能登島向田町馬付谷内３１番地１

７．引率・監督
（１）引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第７８条の２に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、各県高体連会長に事前に届け出る。
（２）監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
但し、各県における規定があり、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

８．参加資格
（１）２０２２年度（公財）日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで当該団体に登録された生徒であること。
（２）選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中・留学中の生徒は除く。
（３）選手は、北信越５県各県高体連に加盟している生徒で、当該競技実施要項により大会参加資格を得た者に限る。
（４）年齢は、平成１５（２００３）年４月２日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技３回までとし、同一学年での同一競技出場は１回限りとする。
①「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。
②大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
（５）チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後２年間に限り、混成を認める。
（６）複数校合同チームの大会参加は原則として認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の２年間に限り、合同チームによる大会参加を認める。
（７）転校・転籍後６ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）但し一家転住等やむを得ない場合は、各県高体連会長の許可があればこの限りでない。
大会開始前のエントリー変更期限前に６ヶ月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
（８）外国人選手の登録は４名以内とし、そのうち２名までを出場させることができる。
（９）出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各県高体連会長の承認を必要とする。

（10）参加資格の特例

ア．上記（２）（３）に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高体連会長が推薦した生徒について、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規程」に従い大会参加を認める。

イ．上記（４）の但し書きについて、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技３回限りとする。

９．参加チーム

【男子】

（１）参加チームは各県高等学校体育連盟より選出された各県を代表する２チームの合計１０チームとする。

（２）参加チームの構成は引率教諭１名、監督１名、選手２０名の合計２２名とする。

（３）参加選手は２０名であるが、参加申込の時点で２５名の選手を登録し、その中から２０名が試合に出場できる。

【女子】

（１）参加チームは各県高等学校体育連盟より選出された各県を代表する１チームの合計５チームとする。

（２）・（３）は男子と同じ。

10．競技方法

（１）トーナメント方式とする。

（２）試合時間は７０分(３５分ハーフ)とし、勝敗の決しないときはペナルティキック方式により次回進出校を決定する。
ただし、男子の決勝戦については、７０分で勝敗が決しない場合は両校優勝とする。
また、女子の決勝戦については２０分（１０分ハーフ）の延長戦を行い、なお勝敗が決しない場合はペナルティキック方式により優勝校を決定する。
ハーフタイムのインターバルは原則として笛から笛の１０分とする。

（３）第３位決定戦は行わない。

11．競技規則

（１）２０２２年度（公財）日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。

（２）選手交代は、試合開始前に最大９名の交代要員を主審に通告しておき、その中から５名の交代が認められる。

（３）本大会において、退場を命じられた選手は、次の１試合に出場できず、それ以降の処置については（公財）日本サッカー協会の懲罰規定に基づき、本大会規律フェアプレー委員会で協議し決定する。

（４）本大会において通算２回の警告を受けた選手は、次の１試合に出場できない。本大会において通算２回の警告を受けた選手は、次の１試合に出場できない。但し、それによる出場停止が他の公式大会に引き継がれることはない。

（５）ユニフォームについて

ア）ユニフォームは正副２着を必ず携行すること。(副はシャツ、ショーツ、ソックスそれぞれが正と明瞭に区別された異色のものであること)

イ）シャツの前面・背面に参加登録された選手固有の番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。(なお、番号は１番～２５番までの通し番号とする）副ユニフォームについても同様である。

ウ）縞のユニフォームに番号を表示する際、明確な識別が困難ときには２５～３５ｃｍの台地に背番号を、１０～１５ｃｍ四方の台地に胸番号をつけること。

エ）審判と同一色または類似色のシャツを用いることはできない。

オ）参加申し込み以降のユニフォームの変更は認めない。

12．ｴﾝﾄﾘｰ変更　　原則、参加申込書提出〆切日以後の選手のエントリー変更は認めない。

13．ﾕﾆﾌｫｰﾑ変更　　ユニフォームは、本大会に登録されたものとし、参加申込書送付以後の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。

14. 表彰・資格　　男子においては、優勝以下第３位まで、女子においては、優勝・準優勝に表彰状を授与する。また、優勝校には優勝旗・優勝杯を授与し、次回までこれを保持させ、前年度優勝校にはレプリカを授与する。
（男子：開志学園ＪＳＣ、日本文理　　女子：帝京長岡）
本大会の女子優勝チームに対しては、令和４年７月２５日から徳島県で開催される令和４年度全国高等学校総合体育大会への出場権を付与する。

15. 監督会議　　６月１７日（金）　場所：能登島生涯学習総合センター

16. 閉 会 式
（１）日　　時　　６月１９日（日）決勝戦終了後行う。
（２）場　　所　　能登島グラウンド　Ａコート（荒天時は大会本部で賞状授与のみ行う）

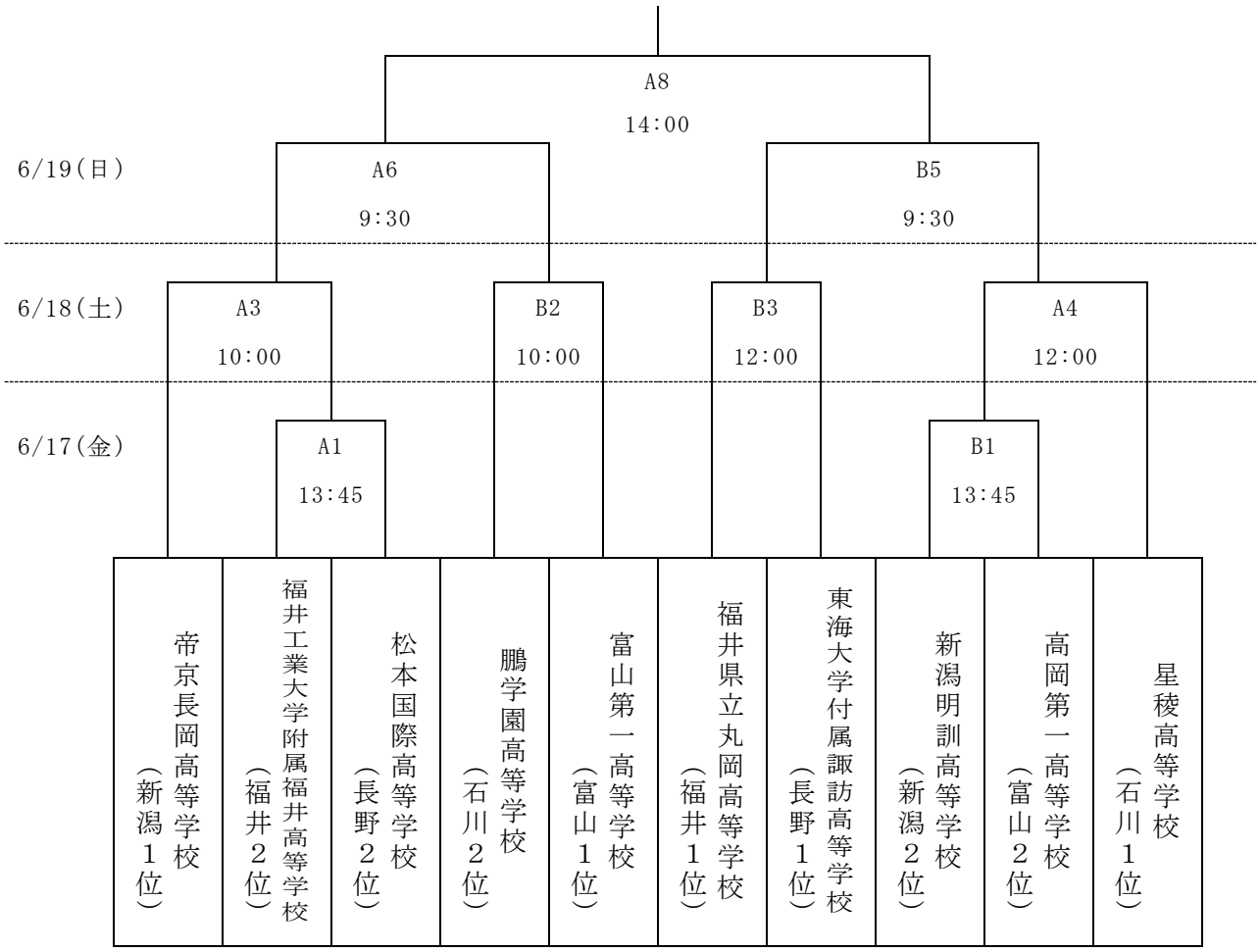
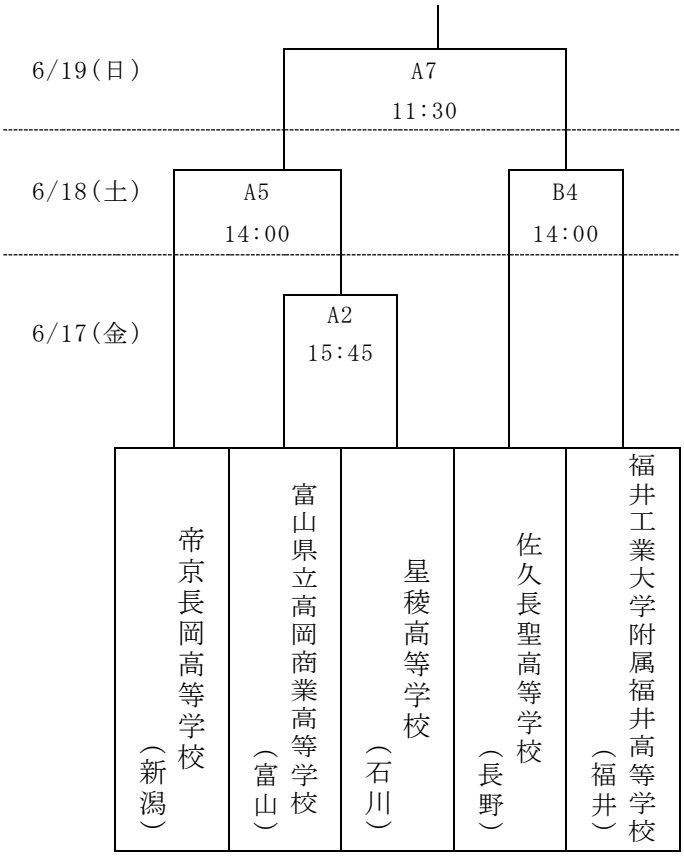
17. 感染症対策
（１）「北信越高等学校体育大会実施時における 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」に準じ、「新型コロナウイルスに関する申し合わせ事項」を作成し、対応にあたる。また、引率責任者をチームの感染対策責任者と位置づける。
【以下、新型コロナ申し合わせ事項より抜粋】
（２）登録選手およびスタッフの入場について
① 会場に入場できる選手は登録選手２５名、スタッフは５名を上限とする。
② 選手・スタッフは健康チェックシート（別紙１）を必ず記入し、各チーム感染対策責任者に提出する。体温については、試合当日を含め 14 日分の体温を記入する（18 日、19 日は 17 日までの体温が前日に記入されていれば、当日のみの体温でよい）。
健康チェックシートは、各チーム感染対策責任者が１ヶ月保管。
③ 各チーム感染対策責任者は、別紙２（チーム全員の健康状態に問題がないことを報告する用紙）と別紙３（参加者名簿）を記入し、代表者ミーティング毎に運営委員に提出する（１日２試合ある場合も１試合ごとに提出）。この書類は県高体連サッカー専門部で１ヶ月保管する。
（３）登録外部員の入場は、特に規制は設けない。ただし、別紙３の参加者名簿を大会本部に提出する。応援目的の場合は観客席・能登島小学校側ゴール裏に限り認める（能登島小学校側ゴール裏は 18 日、19 日のみ）。
（４）報道、スカウトの入場については、事前申請の上、入場を認める。その際必ず、石川県高体連サッカー専門部ＨＰに掲載されている「健康チェックシート（北信越大会用）」をダウンロードし、必要事項を記入の上、提出すること。
（５）保護者・一般の入場については、特に規制を設けないが、入場の際、ＱＲコードで必要事項を入力の上、観戦すること。観戦場所は観客席のみとし、駐車場は旧役場跡の駐車場または能登島生涯学習センター駐車場とする。
（６）感染状況が悪化する場合には、応援の自粛依頼（無観客にて試合）をすることもある。

18. 連絡事項
（１）プログラムは各チーム３０部ずつ配付する。
（２）競技中の負傷については、主催者側では応急処置のみ行う。それ以降は、各チームで責任を持って処置すること。なお、参加者は保険証を持参すること。
（３）出場チームは必ず引率教諭によって引率され、選手すべての行動に対して責任を負うものとする。
（４）試合開始８０分前に能登島生涯学習総合センター　２階研修室で代表者ミーティングを行い、ユニフォームの決定はその場で行う。チーム代表者は、代表者ミーティングに選手証（またはそれに準ずるもの）、正副ユニフォームを持参し、競技本部のチェックを受ける。
（５）試合の中止・中断の決定は、専門委員長・会場長の判断に委ねるものとする。

19. 組み合わせ等

（男子）

A：能登島グラウンド　Ａコート
B：能登島グラウンド　Ｂコート



（女子）